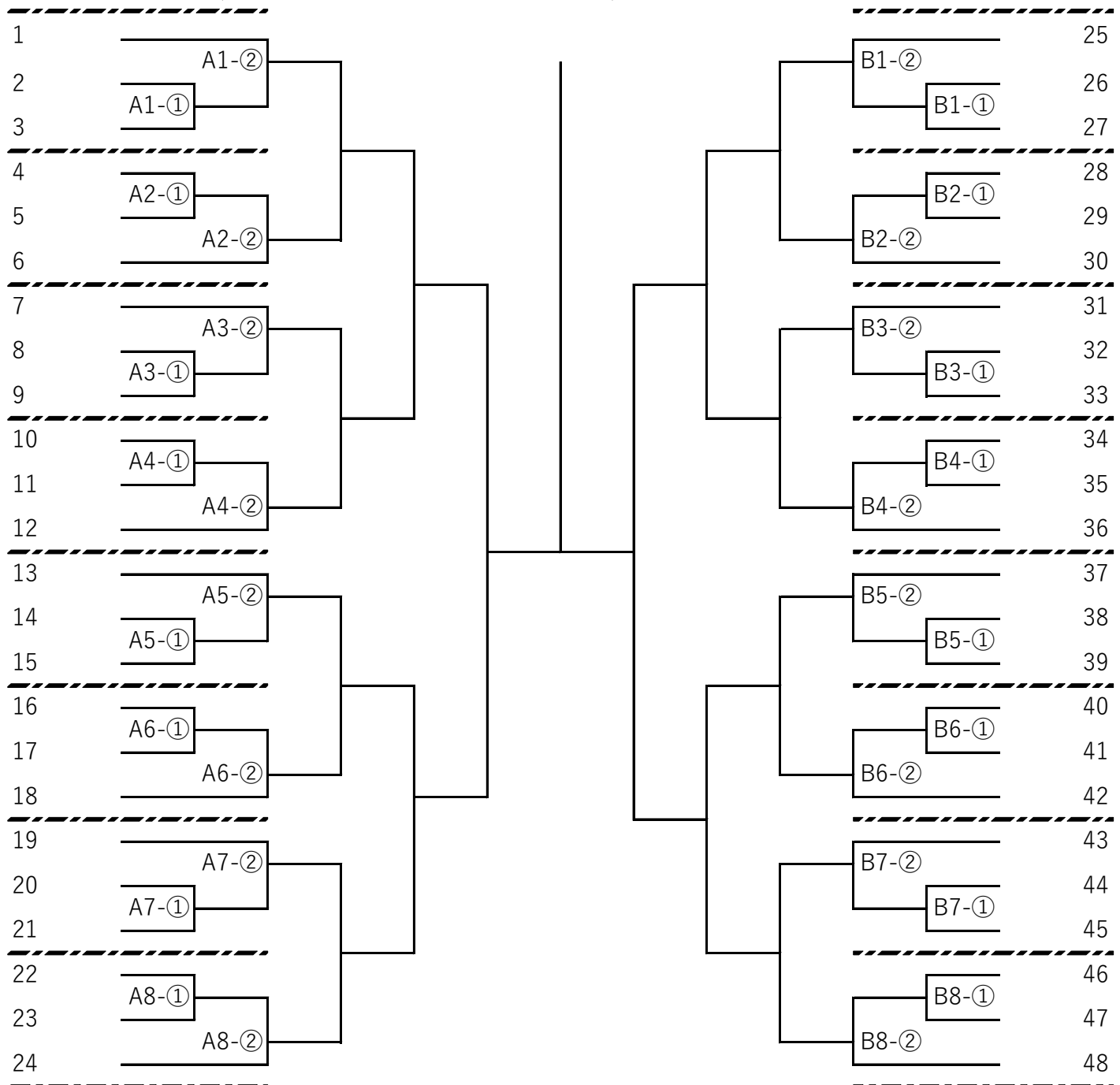


【団体戦進行方法（総体以外）】

- ① トーナメント表を16分割し、コート番号が小さい順に番号の小さい方からコート割をする。
- ② 初対戦から2点先取とする。
(初対戦のみ、2ペア参加の場合は2ペアのチームの1番手が負けても2番手を行う。)
※2ペア参加校は受付で報告し、開会式の競技上の注意で競技委員長より全体に連絡をする。
- ③ 進行状況により、2面及び3面展開で行う。
- ④ 審判は、1回戦は各コートのシード校が行い、以降は敗者審判とする。
(団体戦の審判は団体登録メンバーで、原則2級審判を取得している者が行う)
- ⑤ 敗者審判は複数回行うことや、個人戦の審判を行ってもらうことがあるので本部の指示にしたがう。
- ⑥ 3回戦以降は本部の指示にしたがう。

《トーナメント進行例》 ※コート番号は大会で変わります。

(A1-② → A1コート2試合目)



※上記とは違う場合もあるので、大会要項等を確認してください。